

実録！ 元国立がん研究センターがん予防・検診研究センター長が明かす
がんになっても幸せに生きる方法

森山紀之医師著「幸せながん患者」発売

— 幸福と不幸な分かれ道を、あなたはどのように選びますか？ —

40年以上にわたり、がん医療に携わってきた森山医師が出会ったがん患者さんは優に**1000人以上**。
多くのがん患者さんにがんを告知し、治療に立ち会い、ときには人生のお見送りまでしてきた中で、前向きにがん向き合ってきた患者さんの共通点や、がん治療生活を不幸にしないためのポイントについて、事例をまじえながら紹介しています。

本書の内容

◆◆◆ 幸せながん患者になるために ◆◆◆

- がん告知後におとずれる魔の2週間とは？
- 余命を告知する本当の意味
- 家族との関係を悪化させないコツ
- がん三大治療のメリット・デメリット
- もう打つ手がない、その正確な意味とは？
- エビデンス(科学的根拠)にもレベルがある！？
- 眉唾の医療に惑わされないために など

- 第1章 どうすればなれる？「幸せながん患者」
幸・不幸を分ける5つの分岐点
- 第2章 最適な治療は価値観や生き方が決める
幸せながん患者に欠かせない「知る」ということ
- 第3章 幸せながん患者
わたくしの記憶に残るがん患者さんの感動秘話

幸福と不幸の分かれ道を、
あなたはどのように選びますか？

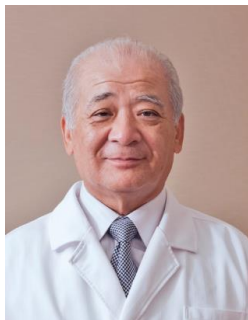
まず、「がん」と告知されたら読む本。

元国立がん研究センター
がん予防・検診研究センター長
1000人以上のがんを告知してきた、
森山医師が初めて明かす！

講談社

発売日：2016年12月8日 / 定価：本体1300円(税別)
判型ページ数：四六版 160ページ / 発行：講談社

2人に1人ががんになる一方で、医療技術の進歩により「がん＝死」ではなくなりました。
がんになってしまったことは不幸かもしれませんが、がんになっても幸せに生きることはできます。
がんを幸せに生き抜くために、ぜひ読んでいただきたい一冊です。



「主治医が見つかる診療所」
(テレビ東京)などメディアでも活躍

もりやま・のりゆき
著者：森山紀之 医師

著者取材
ご相談
ください！

グランドハイメディック倶楽部理事、医療法人社団進興会理事長、医療法人社団ミッドタウンクリニック理事、元国立がん研究センターがん予防・検診研究センター長。

1947年、和歌山県生まれ。千葉大学医学部卒。1976年に国立がんセンター放射線診断部に入局。同センターのがん予防・検診研究センター長、東京ミッドタウンクリニック健診センター長を経て、現職。ヘリカルスキャンX線CT装置の開発に携わり、早期がんの発見に貢献。2005年に高松宮妃癌研究基金学術賞、2007年に朝日がん大賞を受賞。テレビ東京「主治医が見つかる診療所」、NHK・Eテレ「チョイス@病気になった時」など、テレビ出演、雑誌掲載も多数。著書『がんはどこまで治せるのか』(徳間書店)。

問合せ先

(株)アドバンス・メディカル・ケア 広報課 森内／山本

TEL: 03-6890-0015 FAX: 03-6674-3982 E-Mail: pr@tokyomidtown-mc.jp

〒107-6222 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー22階

※(株)アドバンス・メディカル・ケアは、進興会やミッドタウンクリニックなど、医療機関の運営支援を行っています。